

副反応・後遺症、どこに相談すればいい？

行政の窓口

厚生労働省の指示により各都道府県にワクチン副反応相談窓口が設置されています。相談窓口が分からない場合、お近くの各都道府県庁に問い合わせをお勧めします。

今後も同様の被害を出さないために、被害に遭われた方々は補償・原因究明・再発防止を行政に働きかけることが重要です。

全国有志医師の会

政府のコロナワクチン事業に慎重な医師達が、全国で立ち上がり結成しました。コロナワクチン接種後の体調不良でお悩みの方は、全国有志医師会のクリニックが相談に乗ります。



全国有志医師の会は、新型コロナウイルス感染症対策の抜本の変更、及び新型コロナワクチン接種事業の即時中止を強く求めます。

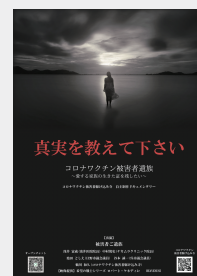


<https://vmed.jp/>



映画でワクチン被害を知る

コロナワクチンの被害を描いたドキュメンタリー映画が各地で自主上映されています。



真実を教えてください

コロナワクチン被害者遺族
～愛する家族の生きた証を残したい～



「一生後悔して生きることになりました」
「きつと悔しがっていると思います」
「残された私たちに出来ることは、国に認めさせる事はありません。決して我々の様な思いはして欲しくない。だから伝えようと思いました。無駄死にだけはさせたくない。だから声をあげます。あの人が生きた証を残す為。一生かけて戦う覚悟です。」
これが私の胸に一番響いた彼らの言葉です。
コロナワクチン被害者駆け込み寺代表 鶴川氏より

そもそもコロナワクチンの何が問題？

人類初の遺伝子ワクチン

新型コロナワクチンは遺伝子ワクチンというもので、人工の遺伝子を体内に注射し、抗体タンパクを生成させる仕組みです。



たった1年未満で開発されたコロナワクチンは人類に初めて使用するもので、長期的な副反応は全く調査されていません。

日本・世界中で接種後に深刻な副反応・死者が出ており、人体実験だと批判している医師や専門家は国内外で数多くいます。

ワクチン副反応疑い報告数 / 死亡認定数

厚生労働省発表 (2023年7月28日)

日本のコロナワクチン接種後の状況

2076人死亡

副反応報告

製造販売業者からの副反応疑い報告 21年2月17日～23年4月30日

重篤 27,361人

ワクチン分科会
副反応検討部会



厚生労働省

厚生労働省から発表されている人数は重篤な副反応27361人、死亡者2076人。死亡率はインフルエンザワクチンの数十倍です。

コロナワクチンだけで「過去45年間の全ワクチン死亡認定の総数」を大きく超えています。
(2023年9月現在・厚生労働省発表)

死亡認定数

これまでの全てのワクチン **151**件

新型コロナワクチン **269**件

コロナワクチンのリスク

短期的リスク

アナフィラキシー、心筋炎、血栓症、ギランバレー症候群

中期的リスク

免疫疾患・免疫低下による病気のリスク(帯状疱疹、リウマチ、甲状腺炎、血管炎など)。ウイルス感染・症状を逆に悪化させる抗体依存性感染増強(ADE)のリスク。

長期的リスク

ワクチン成分が卵巣に蓄積される事による不妊のリスク。脳への蓄積によるプリオン・ヤコブ病(認知症・狂牛病)のリスク。免疫不全による癌の発生と悪化。

人口動態統計から見る超過死亡者数

コロナ禍が始まった2020年は前年に比べ9000人死亡者数が減少。しかしワクチンが導入された2021年～2023年ではのべ超過死亡者数は33万人を超えました。この重大な問題をマスコミはほとんど報道しません。

人口動態統計速報



厚生労働省

Youtubeでコロナワクチン被害を知る

CBCニュースの動画チャンネル

コロナワクチンの副反応・後遺症について公平な立場から配信されています。



コロナワクチンは長期的影響が不明なワクチンです。

ご自分やお子様へのコロナワクチンの接種は慎重に考えましょう。多くの医師達も指摘していますが、現在流行中のオミクロンは既に弱毒化しています。コロナワクチンを打つ「意義」を今一度考え直す時期ではないでしょうか。



BACK TO NORMAL!
www.coronalabo.com

発行元：
新型コロナ研究室